

役員の皆さま

書類の送付について

いつもお世話になっております。
次のとおり、お送りしますのでよろしくお願いします。

「三次市市立小中学校のあり方に関する基本方針」に伴う各説明会などの状況について、添付資料のとおり藤岡市議会議員において取りまとめられておられますのでご参考になさってください。

川地連合自治会

事務局長 前川 渉

〒729-6331

三次市下志和地町663-8

川地コミュニティセンター内

TEL (0824)67-3757

E-mail : kawachi@m-city.jp

令和 7 年 7 月

関係 各位

三次市議会議員 藤岡一弘

三次市立少・中学校の再配置計画に関する情報提供について

いつもお世話になっております。三次市議会の藤岡一弘です。現在、三次市および教育委員会で計画が進められています「三次市立小中学校のあり方に関する基本方針及び再配置計画」の説明会について、わかる範囲で他の地域などへの説明会開催状況や川地の保護者への説明会でだされた意見をまとめましたので、参考にして頂けたらと思います。

また、説明会開催状況や説明会終了後の動き、だされた意見は、私の聞取りにより、まとめております。日時などの誤差がある場合がありますので、ご了承ください。

令和 7 年 7 月 4 日(金)
三次市議会議員 藤岡一弘

三次市立小・中学校の再配置における対象地域への説明状況と地域の動きについて

1. 各対象地域への説明会実施状況

- ・君田地区 4/24(木)保護者 →5/16(金)地域説明会※約 40 名参加 →5/23(金)再配置に関する「覚書」を中学校 PTA、自治連合会、三次市教育委員会の 3 者間で締結。
- ・作木地区 5/19(月)保護者(保・小・中)説明会 →5/30 地域説明会 ※約 50 名参加
- ・布野地区 6/30(月)保護者(中)説明会 →7/4(金)保護者(保・小)説明会 →地域説明会開催予定
- ・河内地区 6/9(月)保護者(小)・地域説明会(意見交換会) ※約 20 名参加
- ・青河地区 6/12(木)保護者(小)説明会 →7/7(月)地域説明会
- ・川地地区 6/25(水)保護者(保・小・中)説明会 ※約 40 人参加 →7/9(水)地域説明会
- ・三和地区 6/26(木)保護者(保・小・中)説明会 ※約 50 人参加 →地域説明会実施予定
- ・三良坂地区 6/17(火)保護者(小・中)説明会 →地域説明会?
- ・甲奴地区 7/14(月)保護者(保・小・中)説明会 →地域説明会?

2. 関係機関への説明会実施状況

- ・4/24 三次青陵高校(学校長) ・4/25 三次市文化連盟(総会) ・5/1 社会教育委員会議
- ・5/2 三次高校(学校長) ・5/7 日彰館高校(学校長)
- ・5/8 三次市 PTA 連合会(総会) ・5/15 青少年育成三次市民会議(総会)
- ・5/15 三次地区自治会連合会役員会(役員・常任理事会)
- ・5/27 三次市地域学校協議会活動推進員(連絡会議)
- ・5/21~5/27 市役所ほっとニュース放映 ・7/4 三次市民生委員児童委員協議会(理事会)

3. 地域説明会実施後の地域の動きについて

- ・河内地区 保護者及び地域への説明会後、保護者及び地域関係者(自治連)などで構成される「考える会」を立ち上げ、今後の河内小学校のあり方について、説明会の内容をふまえながら、地域内で意見交換・意見共有を行う。
- ・作木地区 地域説明会後、作木町地域関係者で作木小学校のあり方について、説明会の内容をふまえながら、地域内で意見交換・意見共有を行う。

令和 7 年 6 月 26 日(木)

作成者 藤岡一弘

「三次市市立小中学校のあり方に関する基本方針」川地地区保護者説明会について(まとめ)

- 1.開催日時 令和 7 年 6 月 25 日(水) 18:30~21:10
- 2.開催場所 川地小学校 3 階音楽室
- 3.説明員 三次市教育委員会(教育長、教育部長、教育企画課長、学校教育課長、他職員 2 名)
- 4.参加人数 約 40 人 ※説明員除く
- 5.対象参加者 川地保育所・川地小学校・川地中学校保護者
- 6.会の進行 ①教育長挨拶・説明→②基本方針説明動画視聴→③補足説明→④質疑応答・意見交換

7.質疑応答・意見交換でだされた質疑及び意見

- ① 教育委員会として道筋をだしているが、この会は何を意見交換するのか。決定であれば、意見のだしようがない。なぜ、3 月に基本方針(素案)がだされた時点で、対象校となる地域で説明を開催しなかったのか。決定ありきで話をされて、意見が何も反映されないのであれば意見をだす意味がない。事実、パブリックコメントでだされた意見は何も反映されていない。このような教育委員会のやり方は反対である。
- ② この統合は決定事項なのか。PTA が反対するとどうなるのか。
- ③ この計画がひっくり返ることがあるのか。
- ④ 意見交換であるなら、今日の保護者の意見を聞いてゼロベースで考え直して頂きたい。
- ⑤ そもそも順序が反対ではないか。基本方針や再配置計画が決まってから説明するのではなく、説明や意見を聞いてから、統合などの再配置計画や今後のビジョンをつくるべきではないか。
- ⑥ 基本方針(素案)の段階での説明会が 2 か所(十日市、吉舎)だけは、やはり少なかったのではないか。
- ⑦ どうしても良い環境である中学校がなくなることを諦めきれない。もっと丁寧に決めてもよかったのではないか。また、学校を残す方向性で議論はしなかったのか。
- ⑧ この統合で中学校はなくなると、昼間に子どもがいなくなる。そういう状況になって、地域と子どもがどうやって繋がるのか。
- ⑨ 学校が統合されることのメリットは何か。
- ⑩ 学校のない地域に子どもが戻ってこないと考える。
- ⑪ 川地の教育について、様々な人(教育関係機関)から褒めてもらっている。この規模だから目が行き届いているので、教育が浸透している。また、人数の多い十日市中学校に行くと学力が上がる環境なのか疑問である。
- ⑫ 十日市中学校に統合されるだけの感じがある。結果として川地の子がのけ者の様にならないか不安である。

- ⑬ 今の川地の状況で、子ども達が楽しくない、学校に行きたいと思っていない、先生も教えがいがないと、なぜ言えるのか。
- ⑭ 学びの多様化学校（不登校特例校としての中学校）は対処療法であり予防ではない。いじめ、暴力、不登校についてどんな予防としての対策をしているのか。
- ⑮ 教育長は、小規模・大規模のどちらかが良いと考えているのか。
- ⑯ この計画が進むと、自分の子どもが中３の時に統合となる。受験期でもあるので進路、勉強関係、人間関係において不安である。どの家庭も不安であると思う。統合先の学校の生徒と事前にコミュニケーションをとっていくとのことだが、１０回やっても慣れなるとは難しいと思う。やり方に正解はないとは思いますが、親は不安である。
- ⑰ 子ども達に「統合することをどう思うか」など、アンケートをして意見を聞くべきではないか。
- ⑱ 十日市中学校以外に行かせたいと思っている子どももいるかもしれない。子どもへの説明や話し合う機会を設けて欲しい。
- ⑲ 地域の経済をどう考えているのか。三次の中心部に学校が集中し、中心部にばかり家が建ち、土地の値段も上昇し、中心部に家を建てるができない状況になる。しかし、学校がないので周辺地域に家を建てることもできないことから、さらに広島市などのさらに中心部へ向けて、三次市から人がいなくなる可能性がある。そうなれば、市の財政や経済にも影響がある。このことをどう考えているのか。周辺地域から学校がなくなることや中心部に学校などの街の機能が集中することは、経済など様々な影響があるので、市として総合的に考えて欲しい。
- ⑳ 小規模特認校（小学校）と学びの多様化学校（不登校特例校としての中学校）の場所の選定はどこまで進んでいるのか。
- ㉑ 統合について、最初は致し方ないと思っていたが、今日の説明会を聞いて反対に変わった。説明会と言いつつも、内容が曖昧で、具体性もなく、話どころ変り、こちら話を聞く気がないと思えない。
- ㉒ この説明会に参加し、話を聞いてきたが、アリバイづくりをしているようにしか思えないし、怒りを覚える。今日の説明会の会議録に、「統合に反対であり、理解は得られなかった。」とハッキリ残して欲しい。
- ㉓ この再配置計画や統廃合に市長は賛同しているのか。

8. その他の発言について

- ・ 説明会終盤に教育長及び説明員から「今日お渡しした資料を読み込んで頂いた上で、また説明会を開催したい。」と発言あり。
- ・ 教育長から「川地中が十日市中へ統合するメリットを次回の説明会でお示しする。」と発言あり。
- ・ ③の質問に対し、教育長から「今は言えない。」と答弁あり。

このまとめ（会議録）は、三次市教育委員会公認のまとめではありませんので、ご注意下さい。また、上記以外にも多くの意見や質問がございましたが、類似する意見や質問は要約してまとめております。